

リケジョシンポ 山梨英和で

11日 卒業生ら講演、パネル討論も

山梨英和中学校（甲府市愛宕町）で11日、「リケジョー—未来シンポジウム@Yamanashiサイエンスの学びから将来の夢へ」が開かれる。無料で参加者を募集している。

女子生徒に理系分野への興味を持ってもらおうと、お茶の水女子大（東京都）が各地で行っているシンポジウムで、山梨英和中高の大島敦子教諭が同大の卒業生であるこ

となどから今回、山梨英和中高でも開催することになった。

当日は、山梨英和中高の卒業生で、中央葡萄酒取締役栽培醸造部長の三沢彩奈さんが「ワインと科学」、甲南大理工学部（神戸市）

の上田晴子・特任研究准教授（化学）が「『予想外』があるから研究は面白い」の題でそれぞれ講演した後、大島教諭の司会でパネルディスカッションを行

う。閉会后、茶話会があり、講演した2人と話をすることもできる。

大島教諭は「特に文理の進路を決めかねている女子生徒には参考になるのでは」と話している。

女子の中・高・大学生と、その保護者、教員が対象。当日は午後1時半から。茶話会は中高大生のみのみ参加で定員45人。問い合わせ、申し込みの詳細は、お茶の水女子大理系女性教育開発共同機構（03・5978・5825）。